

別紙（東部地区）

12：大会形式

(1)U-10カテゴリーは、参加チームを4グループに振り分け1チームにつき5試合を行う。8チームが4ピッチに分かれて試合を行い、毎試合、勝敗によりコートを移動しながら試合を行う。

U-8カテゴリーは、参加チームを4グループに振り分け1チームにつき5試合を行う。8チームが4ピッチに分かれて試合を行い、毎試合、勝敗によりコートを移動しながら試合を行う。

(2)勝利チームは隣のピッチへ移動し、敗者チームは反対方向のピッチへ移動し次の試合を行う。

※参加チーム数によっては、グループ数及び試合数を変更する。

14：競技会規定

(1) 競技のフィールド：U-10ピッチサイズは原則30m以内×20m以内であること。

U-8ピッチサイズは原則20m以内×15m以内であること。

(2) 試合球：U-10は少年用4号球、U-8は少年用3号球とする。

(3) 競技者の数

① 競技者の数：U-10は5名（GK1名含む）、U-8は3名（GKは無し）

② 交代を行うことができる数：制限なし

※交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。

(4) 役員の数：3名以内

(5) 交代の手続き：以下のとおり

① 交代して退く競技者は、フィールドの外に出る。

② 交代要員は、交代して退く競技者がフィールドを出たらフィールドに入り、競技者となる。

③ 交代はボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。

④ 交代は、ピッチマネージャーの承認を得る必要はない。

⑤ ゴールキーパーは、ピッチマネージャーに通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

注）交代で退く競技者が負傷している場合は、ピッチマネージャーの承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

(6) テクニカルエリア：設置しない

(7) 競技者の用具：ユニフォーム

一般財団法人鳥取県サッカー協会第4種の「ユニフォームの運用について（通達）」による。

本大会ではビブスの着用も可能とする。ただし、安全に配慮したサイズのものを着用すること。

(8) 試合時間

①U-10の試合時間は14分（前後半各7分）とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則3分間

②U-8の試合時間は10分（前後半各5分）とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則2分間

③規定の試合時間内に勝敗が決しない場合：チーム代表者のジャンケンによって決定する。

(9) 審判員：審判は配置せずピッチマネージャーを1名配置する。

ピッチマネージャーは参加チームの引率指導者が相互に行う。

ピッチマネージャーの役割（帯同指導者が相互に実施）

- ・ 試合の安全管理（ケガ時の対応、予備ボールの管理、隣接ピッチからのボール対応等）
- ・ 試合を見守る（選手たちのセルフジャッジや自主性を促す）
- ・ ルールを教える（フェアプレー、リスペクト、ファウル）
- ・ 試合前、試合後のあいさつを促す
- ・ ポジティブな働きかけや関わりをもつ（チャレンジを促す、褒めるなど）
- ・ 危険なプレーのみファウルとしフリーキックを行う
- ・ 次のゲームへの誘導
- ・ 試合開始、終了のホイッスルは本部から統一発出

(10) その他

U-10：タッチラインを超えた場合は、キックインまたはドリブルインで再開。

コーナーキックは、キックインまたはドリブルインで再開。

間接フリーキックの場合は、相手チームは選手から離れる。（目安は3m）

得点後のリスタートはキックオフとする。

GKのセーブ（キャッチ）後は、パントキック、スロー・置いてキック・ドリブル等で再開
（ハーフェーライン超えNG）

オフサイドは無し。

キックオフシュートは無し。

ゴールキックは、キックインまたはドリブルイン及びペナルティーエリア内での味方選手へのパス（ペナルティーエリア内に相手は入れない。）

U-8：タッチラインを超えた場合は、キックインまたはドリブルインで再開。

コーナーキックは、キックインまたはドリブルインで再開。

間接フリーキックの場合は、相手チームは選手から離れる。（目安は3m）

得点後のリスタートはキックオフとする。

オフサイドは無し。

キックオフシュートは無し。

ゴールキックは、キックインまたはドリブルインで再開。